令和6年度 小樽市立朝里中学校 学校経営方針

社会の要請

- 日本国憲法、こども基本法、 教育基本法等各種法令
- ・子どもの権利条約
- 学習指導要領
- 北海道教育推進計画
- 小樽市教育推進計画 保護者・地域の願い

【学校の教育目標】

自律 自分で考え、表現し、行動する人

承認 自他のよさを認め、互いに学びあう人

創造 よりよい社会の創造に果敢に挑戦する人

朝里中生徒の願い

- 誰一人取り残されない
- 尊重される
- 勉強が分かる、できる
- ・自分に自信がもて意欲が出る
- ・自分の考えを表明できる
- ・将来社会に出て困らない基本 スキルが身に付く

【年度の重点目標】 自分で考え、行動する生徒の育成 ~「わかった!できた!もっとやりたい!」~

【目指す学校像】

朝里中学校は、生徒も保護者も教職員も幸せになれる学校を目指します!

- 1 自分の成長を実感できる学校
 - ・ 誰一人取り残さず、確かな学びを保障 ・ 小中一貫教育の充実により、9年間の成長を実感
- 2 笑顔で活気にあふれる学校
 - ・明るい挨拶が響き渡り、すべての人にとって居心地の良い学校(心理的安全性の確保)
- 3 地域住民の負託に応え、未来に向かって挑戦する学校
 - ・積極的に地域に関わり、持続可能な社会の創り手となる生徒の育成 ・地域に開かれた学校

【目指す生徒像】

朝里中学校の生徒は、自他ともに幸せになれる よう考え行動します!

- 1 自分で考え、表現し、行動する生徒
 - 感情をコントロールする
 - 自分の将来を見通して計画的に行動する
 - ルールを踏まえ建設的に主張する
- 2 自他のよさを認め、互いに学びあう生徒
 - 多様性を認め合い、他者の立場で物事を考える
 - 目標を達成するために他者と協働する
 - ・意見の対立や理解の相違を解決する
- 3 よりよい社会の創造に果敢に挑戦する生徒
 - 地域とつながり、地域のために貢献する
 - •自分で問いを立て、知識や情報を収集し有効に 活用する

【目指す教職員像】

朝里中学校の教職員は、生徒が幸せになれる ようサポートに努めます!

- 1 教育目標の実現のため、創造性を発揮し ながら実践する教職員
 - ・広く豊かな教養と、優れた専門性、指導力
- 2 生徒が自分らしく生きるために、成長を 支える教職員
 - 子どもへの深い愛情と、教育に対する使命感、 責任感、情熱
 - •「ガイドツアー型」の授業から「自主研修型」 の授業へ(探究的に学べる授業へ!)
- 3 「生徒を主語に」学校の未来を熱く語れ る教職員
 - ・教職員や保護者、地域と協力し合い、よりよい 学校づくりに意欲的

<学級経営の基盤づくり ~居心地の良い学級に~>

[自己存在感]…自分が一人の人間として大切にされていると感じる・ 誰かの役に立った(認められた)と感じる

[共感的人間関係]…失敗を恐れない・できないことや間違いを笑わない・ なぜそう思ったのかみんなで考える

[自己決定の場]…自分の意見を述べる(伝わる言葉で)・対話や 議論をする・協力し合う・磨き合う

[安全・安心な風土]…「わからない」「できない」と言える学級づくり・ 「絆づくり」と「居場所づくり」

<教職員としての心がけ ~居心地の良い職員室に~>

- ・褒める35「すごい (驚き)」「さすが (尊敬)」「すばらしい (優秀)」
- ケアの3D「どうしたの? (傾聴)」「どうしたいの? (自己決定を促す)」 「先生は、どうすればいい?(支援)」
- コンプライアンス意識とマナーの向上
- ・情報共有と組織対応
- ・前例踏襲ではなく、常に検証・改善・プラスワン思考で
- 環境の3S「整理」「整頓」「清掃」

【教育課程経営】

- ①未来を創る力の育成 ②豊かな心の育成 ③健やかな体の育成 ④家庭・地域との連携・協働の推進 ⑥生涯各期における学習機会の充実との関連 ⑤学びと育ちをつなぐ学校づくりの実現
- ⑦文化芸術の振興と文化遺産の保存活用との関連 ⑧生涯スポーツ・レクリエーションの振興との関連

【朝里地区の子どもをみんなで育むために】 義務教育9年間を通じた小中一貫教育の充実 地域と共にあるコミュニティ・スクールの取組